

教科		英語	科目	英語表現Ⅰ		学年	1	単位数	2
類型		共通 ・ 文系 ・ 理系			履修規程	必修 ・ 選択			
学習の到達目標					使用する主な教材				
英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見を多様な観点から考察し論理の展開や表現方法を工夫しながら伝える能力を養う。具体的には ・読み手や目的に応じて、簡潔に書く・聞いたり読んだりしたことを、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えを発表する などの活動を行う。					Vision Quest English ExpressionⅠ Standard (啓林館) Vision Quest English ExpressionⅠ Standard Workbook (啓林館)				
期	月	配当時間	学習内容		学習の具体的内容とねらい				
第一学期	4	6	・Lesson 1 文の種類 ・Lesson 2 文型と動詞		・be動詞、一般動詞の疑問文、否定文、疑問詞疑問文など、中学での学習事項の確認。・5文型を理解し、自動詞、他動詞の区別ができるようになる。				
	5	1	中間考査						
	6	10	・Lesson 3 時制 ・Lesson 4 完了形		・現在、過去、未来の基本時制を理解し、進行形との違いを理解させる。・過去完了、未来完了、完了進行形など、高校での学習内容の理解を図り、定着を図る。				
		1	期末考査						
	7	3	・一学期の復習		・Lesson 1～4の応用問題に取り組み、入試レベルまで実力を引き上げる。				
第二学期	8	2	・Lesson 5 助動詞		・中学での既習内容を確認しながら、ought to など新出の表現を理解させる。				
	9	12	・Lesson 5 助動詞 ・Lesson 6 受動態 ・Lesson 7 不定詞		・助動詞+have+過去分詞、助動詞を含む慣用表現の定着を図る。・受動態の基礎を確認すると共に、群動詞の受動態、受動態の慣用表現を理解させる。・不定詞の既習内容を確認し、原形不定詞、慣用表現の定着を図る。				
	10	1	中間考査						
	11	6	・Lesson 8 動名詞 ・Lesson 9 分詞		・動名詞、不定詞の使い分けを理解させると共に、慣用表現の定着を図る。・分詞構文の概念を理解し、完了形の分詞構文など応用問題にも挑戦し、実力を養成する。				
		1	期末考査						
	12	4	・Lesson 10 関係詞		・関係代名詞の基礎を確認すると共に、関係副詞を理解させる。・限定用法、非限定用法を理解させる。				
	第三学期	1	7	・Lesson 11 比較		・既習の内容を確認しながら、それぞれの新出の内容を理解させる。・比較を用いた慣用表現を理解させ、入試問題に取り組むことで実力を養成する。			
2		7	・Lesson 12 仮定法		・直説法と仮定法の違いを理解させる。・仮定法過去、仮定法過去完了の基礎を理解させる。・wishを用いた仮定法、慣用表現を理解させる。				
3		1	学年末考査						
		2	・三学期の復習		・Lesson 10～12の応用問題に取り組み、入試レベルまで実力を引き上げる。				
評価の方法			・小テストを行い、各項目の定着を図る。 ・各文法項目を用い、簡単な英作文が書けるようになる。						